

専務理事 本間敏道



明けましておめでとうございます。

昨年は戦後八十年、そして昭和一〇〇年という節目の年でもありました。日本ではトランプ政権の誕生と日本では高市政権の復活、いう日米で大きな転換の年になりました。

そして今年は「午年」の年です。十干の「丙（ひのえ）」は太陽のような明るさや情熱、決断力を象徴し、物事を大きく広げていく性質を持つとされています。このため、丙午の年は情熱や変化が強く表れる年と考えられています。

ラベル業界ではここ数年の原材料の値上げで組合員は大きな痛手を被っています。政府の賃上げの要求に対して、大手企業は二年連

続で満額回答が出ていますが、大半が小規模・零細企業である組合員は、苦境に立たれています。

原材料の値上げに加えて最低賃金のアップなど人件費の高騰で、さらに厳しい状況に追い込まれているのが実情です。

最近ではデジタルプリンターの普及によって業界も大きく様変わりしており、DX化の波が押し寄せており、

組合でも昨年中央会の補助金を頂いて「DXセミナー」を開催し、AIやChat GPTについて、今後積極的に取り組んでいかなくては取り残されると勉強しました。

組合は今年創立六十周年の佳節を迎えることになりまます。昭和四十一年に十九社で設立し、この間、九人の理事長により組合運営が行われてきましたが、人間で言えば還暦を迎えたこの年に、さらに組合の原点に立ち返って大きく飛躍した年にしたいと思っております。

明けましておめでとうございます。令和八年の新春を迎えるにあたり、皆様に謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

わが国経済は、コロナ禍の大きな落ち込みからの景気回復局面が過去三番目に長さに達し、緩やかな回復基調が続いておりますが、千人を超える来場者が訪れ、われわれ中小企業・小規模事業者は、最低賃金の大幅な引上げや長引く円安、原油高によるコスト上昇、構造的な人手不足、後継者不足などの課題が山積し、景気回復の実感を得られぬまま新年を迎えました。

このような状況下で本会は、新たに「団体連携型事業承継支援事業」として団体等の事業承継に係る取

東京都中小企業団体
中央会会長 會津 健



明けましておめでとうございました。さらに、昨年十月には、九回目となる「組合まつり」に謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

リアル展示会では、都内九組合・団体、全国三十四組合・団体計一三一の組合・団体が出展し、一万三千人を超える来場者が訪れ、盛会裡に終ることができました。

また、今年は、本会が創立して七〇年の節目を迎えます。戦後の復興期を経て中小企業の『大同団結』を掲げた先人たちの想いは、今も色あせることなく我々に受け継がれています。A.I.の台頭や社会構造の変化など、時代は大きな転換期を迎えていますが、「組織

化により課題解決を図る』

協賛会長 服部 真

という相互扶助の精神こそが、不確実な未来を切り拓く鍵になると確信しております。そして、その想いは、一〇年先、二〇年先の次世代につなげていかなければなりません。

本会は、中小企業組合専門の支援機関として、中小企業の組織化を推進し、その連携を強固にするとともに、事業承継やデジタル技術活用による人手不足対策など、諸課題の解決に向けた支援の実施に努め、東京都や国に対して中小企業施策の充実のための要望を行なうなど、皆様の一助となるべくさらなる努力を続けてまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして、明るい希望に満ちた年となることを心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

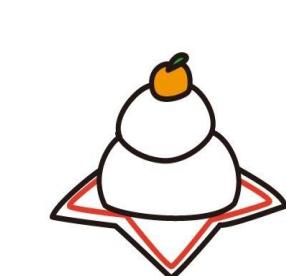
さて、昨年を振り返ると、非常に厳しい事業環境が続いたという印象です。数年来の物価高による消費マインドの冷え込み、アイキヤツチラベルなどシール・ラベルの需要低迷に加え、商品のパッケージ形状の多様化や直接印刷によるラベルレス化の進行もあり、シール・ラベル業界全体が活気を失いつつあるようにも感じられます。

さて、昨年を振り返ると、各社に対し格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。本年も引き続きご愛顧のほど、よろしくお願ひいたします。

さて、昨年を振り返ると、各社に対し格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。本年も引き続きご愛顧のほど、よろしくお願ひいたします。

明けましておめでとうございます。旧年中は協賛会各社に対し格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。本年も引き続きご愛顧のほど、よろしくお願ひいたします。

明けましておめでとうございます。旧年中は協賛会各社に対し格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。本年も引き続きご愛顧のほど、よろしくお願ひいたします。



しかし、商品の特徴やブランドイメージ、可変情報などを消費者に伝えるといふシール・ラベル本来の役割に立ち返り、粘着ラベルが持つ利便性、機能性、意匠性や素材の質感といった強みを最大限に生かしていくことで新たな需要を掘り起こしていくしかなればなりません。

そのためにも印刷会社、そしてブランドオーナーが付加価値を高めるアイデアを共創し、高みを目指す。それによつてラベルの魅力はまだまだ引き出されていくものと信じています。

業界の動きとしては今後、とが一致団結して新たな用途開発、新たな市場開拓へ限定対応、さらには人手不足に伴う作業効率の向上や、さまざまな観点から、従来のラベルに加えてデジタル印刷機に加えてデジタル印刷機の導入が進むものと思われます。また、昨今の環境意識の高まりを受けて、さ

最後に各社様の今後のご発展と皆様のご健康を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



情熱と行動力をもつて
未来へ突き進む一年に

環として、業界全体で積極的に推進していかなければなりません。こうした活動を通じて一丸となつて社会のニーズに応え、サステナブルな社会の実現に寄与していくことができればと思つて

います。

二〇二六年は午年です。

「丙午」はどちらの文字も「火」を表し、情熱と行動力で前に突き進む、という意味があるそうです。私たちも、今は厳しい事業環境の中にはありますが、再び業界全体が成長軌道を描いていくことを信じています。

いけるよう、組合と協賛会

のニーズに応え、サステナブルな社会の実現に寄与していくことができればと思つて

います。

し一度立ち止まって考えてみましょう。

あなたにとつて本当の財産とは何でしょ

うか？

私が何よりも大切にして

いるのは、仲間との絆で

す。心から信頼できる友人

や家族、共に笑いあつたり、

とは明白で、毎年休みはわ

助け合つたりできる関係は、

ずかに一〇日のみ。日曜日

金銭では買えないものです。

や夏休み、正月すらも練習

困難な時期に手を差し

伸びてくれる仲間とのつな

がりは、どんな財産よりも

価値があるのではないでし

ょうか。

約四〇年前、私は夢と

希望を胸に全国優勝経験の

ある名門ラグビー部に入部

しました。当時、人気テレ

ビ番組「スクールウォー

ズ」の影響もあり、私たち

のチームには一二〇名を超

えました。

しかし、その厳しい

誰も想像できませんでした。

練習は、今では考えら

れないほど過酷でした。水

も一滴も飲めないという環

境で監督をはじめ上下関係

も容赦なく厳しく、特に先

輩からの圧力は相当なもの

地位かもしれません。しか

ばたの財産は何ですか？

私たちが日常生活で

「財産」と聞くと、真っ先

に思い浮かぶのはお金や物

質的な物さらには社会的な

地位かもしれません。しか

ばたの財産は何ですか？

あなたにとって本当の財産とは

意志あるところ、必ず道あり

（株）大東マーク工業 清水 佳則

寄稿 No8

あなたにとって本当の財産とは？

意志あるところ、必ず道あり

（株）大東マーク工業 清水 佳則



朝練で目を覚まし、授

業後は再び練習、自主練が

続

き、帰宅は毎晩九時過ぎ。

らこそ、今の私があるのだ

う生

と

思

い

ます。

ラグビー部の仲間たち

との絆は、永遠に私の心に

残り続けるでしょう。

朝は六時には登校という生

活スタイル。

勉強する時間がないこ

のまま脱走してしまう始末。

では、かけがえのない時間

になりました。

最初は偶然の出会いで

したが、彼らとの共有し

ました。果たしてそれがで

きるか、途中で何人かはそ

のまま脱走してしまう始末。

では、かけがえのない時間

になりました。

どうして、最初は一二

〇名もいた同期たちも、半

年後にはわずか三〇名にま

で減少してしまったのです。

にとつて、この仲間たちは

この厳しい練習を通じて、

私はたくさんのこと学び

ました。

困難な時期には励まし

ました。

しかし、喜びを分かち合い、

困難な時期には励まし

ました。

彼らは私の「羽を休める場所」であり、心の安らぎを与えてくれます。

若い世代にも、この精神が受け継がれていくことを願っています。

必ず道あり」という言葉を胸に、私は自分が目指すものに向かつて全力で邁進し

告してほしいとしています
また来月に臨時理事会
(オンライン)を開催して意

そして、今では彼らと会うことが毎回の楽しみ。集まりを持つたびに、新し

最後にそんな厳しい日々を経て迎えた卒業式の瞬間は、私にとつて特別な

ていきたいと思います。
今までの思い出と共に
未来に向けた挑戦を楽しみ

見集約をして、連合会として内外にアナウンスをしていく方針。

らに深まつていきます。
一緒にお酒を交わしたり、
趣味を楽しんだり、旅行に
出かけたり⋮

その日、監督からいた
だいた一枚の色紙には、私
の心に深く刻まれる言葉が
書かれていました。

連合会が原紙の
値上げで意見集約を

神奈川シール組合

神奈川県シール印刷協同

それぞれの人生がどう進んでいても、私たちは集まることでお互いに新たなエネルギーを与え合っています。

「意志あるところ必ず道あり」

全日本シール印刷協同組合連合会(田中祐会長)では、リンテックなど各社から粘着紙、粘着フィルムの値上げ要請が来ていること

神奈川県シール印刷協同組合（佐々木兼一理事長）は「スマート事務局化で組合運営をもっと軽やかに」をモットーに、十二月一日より組合事務所を左記に移転

な財産です。
彼らは単なる友人では
なく、私の人生において不
可欠な存在。

てあきらめず、自分の目標に向かって努力し続けることの重みを再確認させてくれました。今でもあの言葉

を要請する依頼が来ているため、各協組の意見や日印産連の動きを見ながら対応していくとしています。

これからも、彼らとの時間を大切にしながら、共に成長していけたらと思つています。

は常に私の心の中で鳴り響いています。

田中会長は『現在の経済環境を考慮すると、経産省が「公正な取引環境の整備』を掲げて発注側企業に

人生の旅路において、仲間たちと共にあることの喜びを忘れずにいたいと思います。

意志を持つ限り、必ず自分の道を切り拓くことができるという希望を忘れたくありません。

価格交渉に応じるよう促すなど原材料の値上げを上手く価格に転嫁していく流れが強まっているようです』

そして今回の振り返りを通じて、同じようにスポーツや厳しい生活を送る

これから道のりも決して平坦ではないでしようしかし、「意志あるところ

として、今後各協組が忘年会や新年会の場で組合員の意見を吸収して連合会に報

hemis.ocn.ne.jp)

※メールアドレスの変更はありません。
(Kanagawaken.seal@tt

恒例の合同支部会（忘年会）を開催

景気回復に大きな期待寄せる声が



組合恒例の合同支部会（忘年会）は、十二月五日（金）午後六時より、いつも本間専務理事の司会で催されました。

最初に北島理事長が「今年は大変な一年ではありますたが、組合の事業にご協力を戴きありがとうございました。来年もまた様々な事業を計画しておりますので今年以上によろしくお願ひ

いたしました」と挨拶し、全員で乾杯をしました。

今回は初参加の光英堂シール印刷の坂内社長や弥生印刷紙工に十月からオペレーターとして入社した栗林さんなどが参加しにぎやかな忘年会となりました。

この後恒例の福引大会も行われ、景品が当たるたびに歓声が上がり、午後八時過ぎに保坂副理事長の三本締めでたくお開きとなりました。

上野広小路店」において開催されました。

上野広小路店」において開催されました。

（梅の花・上野広小路店）において開催されました。

ラベルコンテスト作品集を販売中

全日本シール印刷協同組合連合会では、第三十五回

シールラベルコンテストの作品集を販売中です。

第三十五回シールラベルコンテスト作品集は限定

四十冊で世界ラベルコンテ

スト二〇二五の結果発表も合わせて網羅しています。

頒布価格は、組合員・会友・協賛会員様二万九千

八百円（消費税、送料込

み）です。一般向け価格は、四万一千円（消費税、送料込

込み）です。

購入申込書はホームページ

の「購入申込書ダウンロー

ドは」ちらから（Ward

テー

まで。
<https://labelshimbun.com/>



「タ」よりダウンロードして下さい。
<http://www.seal.gr.jp/>